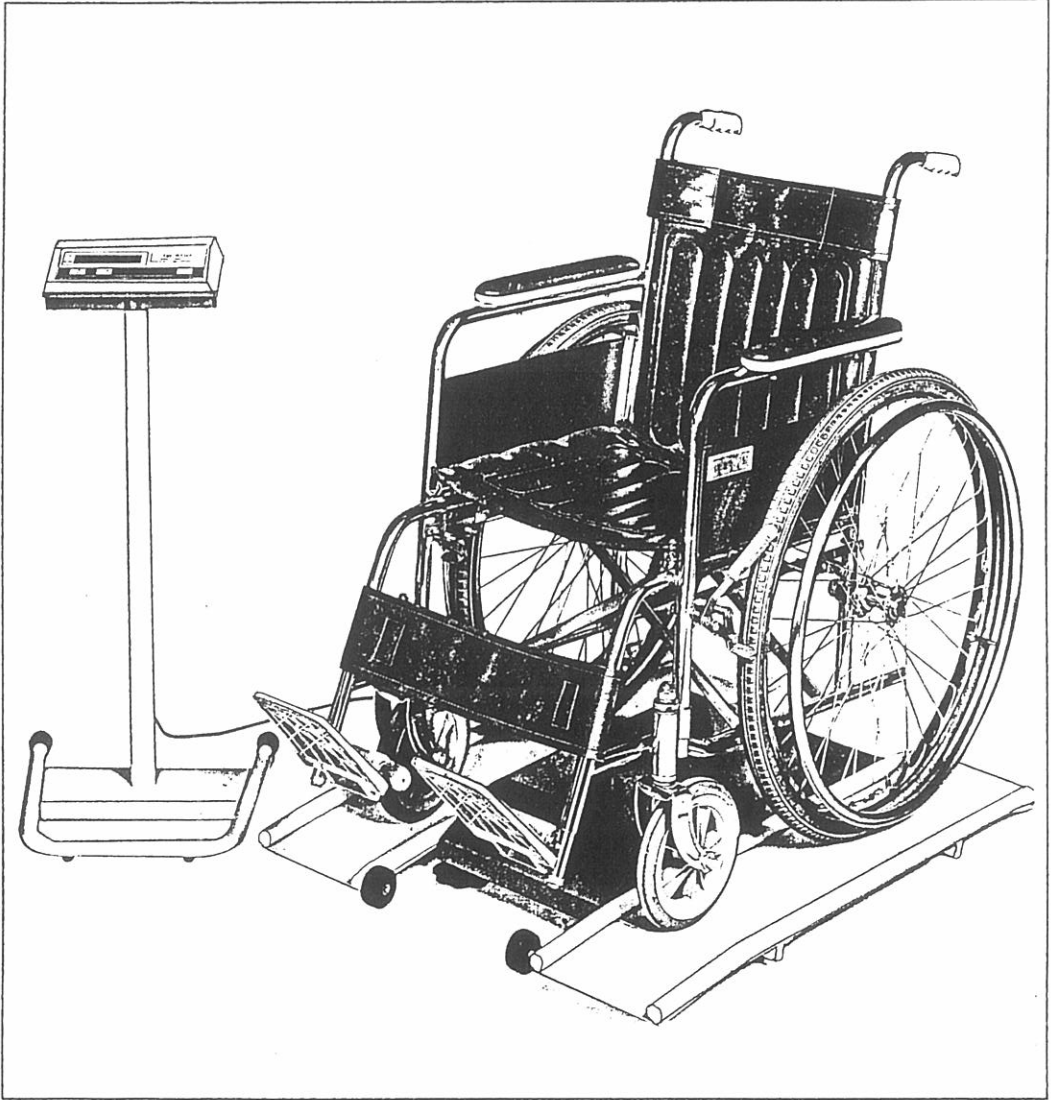


TM-6103

車イス・スケール

取扱説明書



AND 株式会社 **エー・アンド・デイ**

ご注意

- (1) 本書の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容は万全を期して作成しておりますが、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、お買い求めの販売店または最寄りのエー・アンド・デイへご連絡ください。
- (4) 当社では、本機の運用を理由とする損失、損失利益等の請求については、
(3) 項にかかわらずいかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

© 1993 株式会社 エー・アンド・デイ

株式会社エー・アンド・デイの許可なく複製・改変などを行なうことはできません。

目次

1. 概要		頁
		1
2. 準備		
2-1	電池の組込み	1
2-2	秤量台の設置	2
3. 使用方法		
3-1	電源のON/OFF	2
3-2	体重測定	3
3-3	最小表示 (100g/20g)の切り換え	5
3-4	車イスの重量のキャンセル	5
4. 表示部の説明		6
5. 選択可能な機能		
5-1	オートパワーオフ機能	7
5-2	表示固定機能	7
5-3	オートプリント機能	7
5-4	各機能の切り換え方法	8
6. オプション		
6-1	OP-03 データアウト	9
6-2	プリンタの接続	9
6-3	OP-05 ACアダプター	9
7. 仕様		10
8. 外観図		
8-1	インジケータスタンド	11
8-2	秤量台	12
9. 故障と思われる場合のチェック		13

1. 概 要

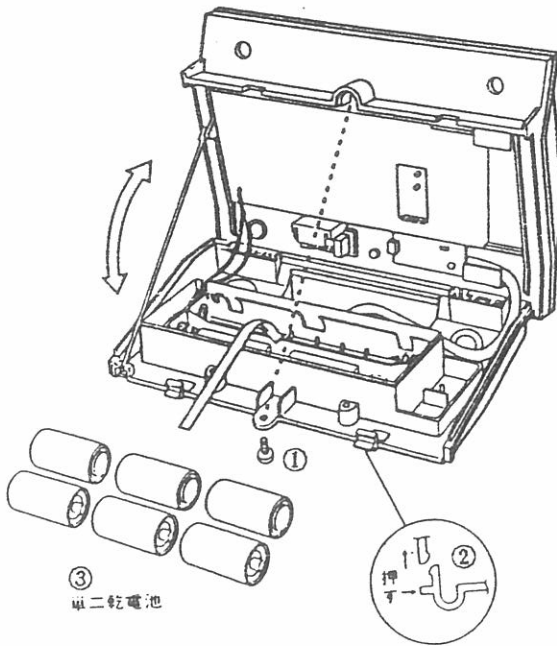
TM6103は、乾電池を電源として約100時間の連続操作ができる本格的な車イススケールです。

秤量は150kg、最小読み取りは100gと20gの切り換えになっています。

表示部は台の部分と分離されています。また、人が乗ると表示を固定するホールド機能がありますから体重の読み取りが大変楽です。

2. 準 備

2-1. 電池の組込み



① ケースロックネジを抜いて下さい。

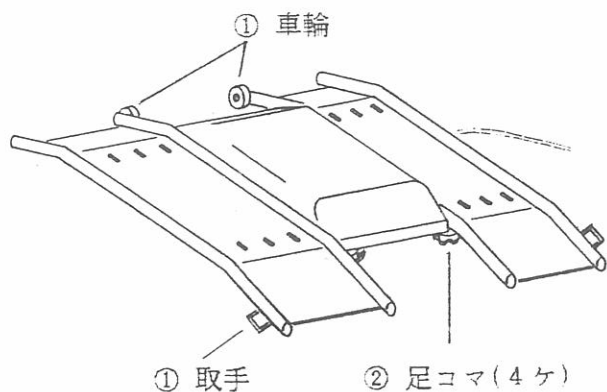
(このネジは輸送時のロックなので、使用時は不用です。)

② 図のように2ヶ所のツメを押さえるとケースが開きます。

③ 電池(単2乾電池)6本を向きを間違えないように入れ、ケースを閉じます。

以上で電池の組込みは終了です。

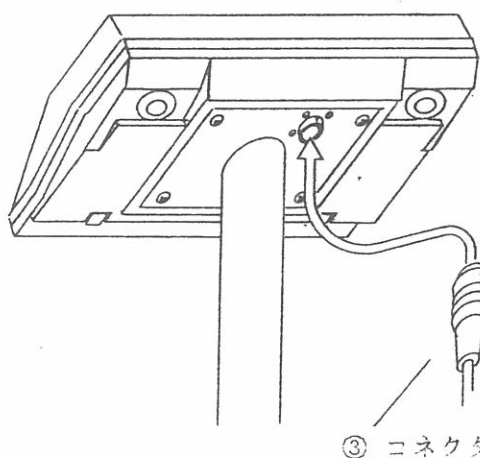
2-2. 秤量台の設置



1. 振動や風の影響を受けない平らな場所を選んで下さい。

(注) 移動時は、取手を持ち、車輪をころがせると楽にできます。

2. 足コマを回し、台ががたつかず水平になるように調節して下さい。

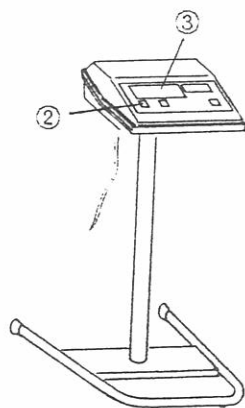


3. 秤量台のケーブルのコネクタを表示部に接続して下さい。コネクタのマークを合わせ、パチンと音がするまでまっすぐ押し込みます。

(注) はずす時は、コネクタの外側のリングを引いて抜いて下さい。

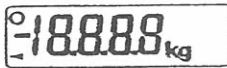
3. 使用方法

3-1. 電源のON/OFF



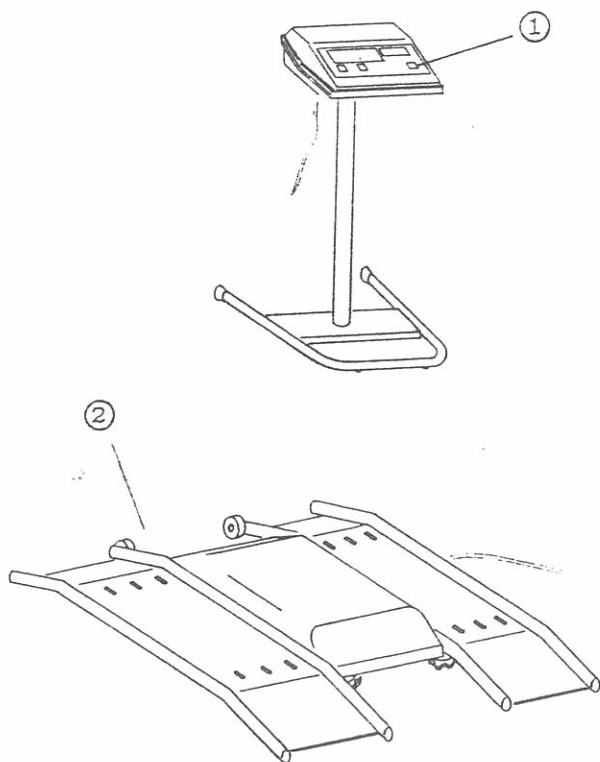
①. 乗らない。

②. 電源ON (ON/OFF)
スイッチを押す。)

③.  表示チェック
(全表示が点灯します。約3秒)

④.  計量開始

3-2. 体重測定



⑤ 電源OFF

(再度 ON/OFF スイッチを
押す)

【3-1-④の状態から】

① 表示値がゼロでなかったら
ゼロ点スイッチを押してゼロを出す。



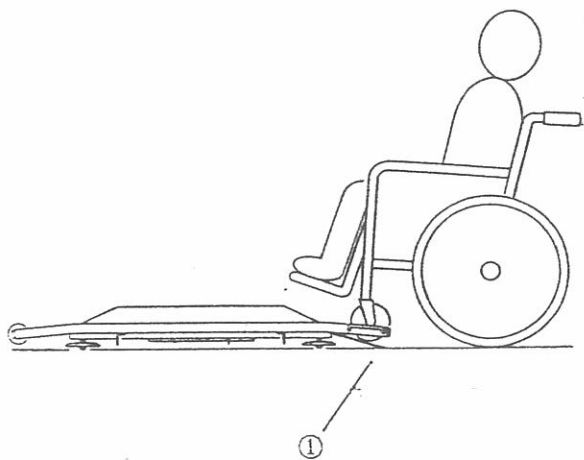
② 台の上に乗ります。
表示固定マーク“◀”が点滅した時
の値を読み取ります。



③ 台から降りると、表示固定は
解除されます。

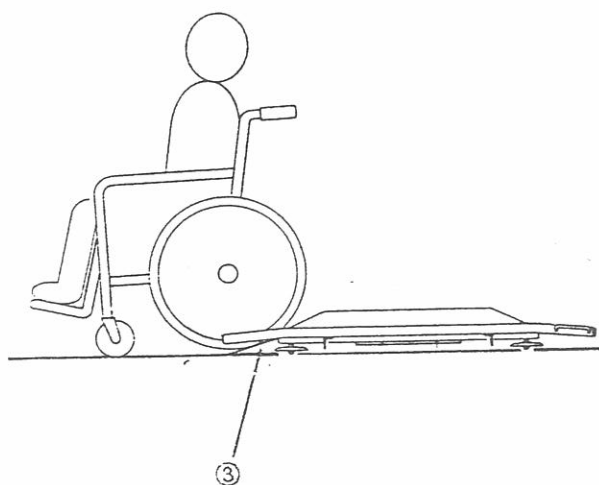
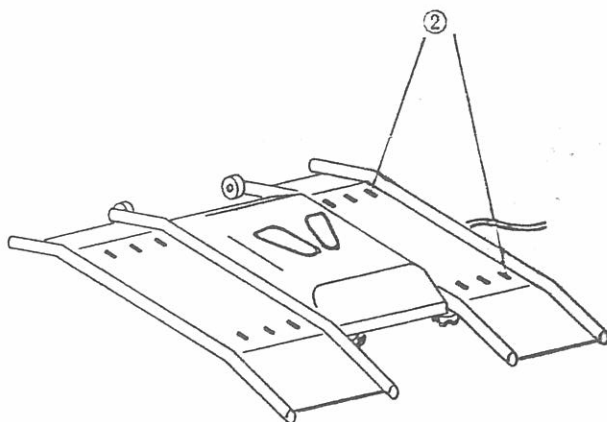
(注) ②の表示値は、人の体重と
車イスの重量を加えた値です。
車イスの重量を引いて、体重を
求めて下さい。
又は、次頁「3-4」の方法で
測定して下さい。

【台に乗り降りする時の注意】



台に乗る時①の可動スロープが床に接地しますので、安全に乗ることができます。

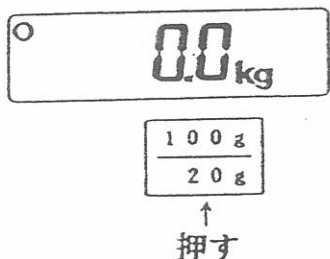
測定中②の前後の停止マークの間に車輪を止め、ブレーキを掛けて測定して下さい。



・台から降りる時、台上でバックしないで下さい。前輪の向きが変わる時に、レールに引っ掛かったり、脱輪する恐れがあります。台から降りる時も、③の可動スロープが接地します。

3-3. 最小表示 (100g / 20g) の切り換え

体重を100g単位あるいは、20g単位で測定するかの切り換えができます。

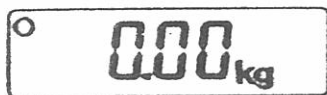


①電源ONで100g表示になります。

②

100g
20g

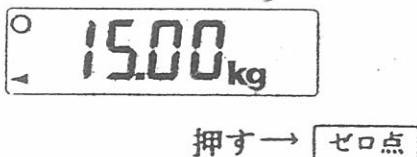
 スイッチを押すと20g表示になります。もう一度押すと100g表示に戻ります。



【注】人が乗ったまま切り換えられますが、100g表示で表示固定したものを、20g表示にすると誤差の出ることがあります。

3-4. 車イスの重量のキャンセル

スイッチを利用して車イスの重量をキャンセルし、体重のみ表示させる事ができます。

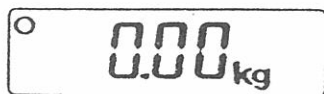


①初めに、車イスを台上に乗せます。

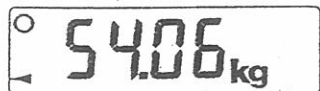
②表示固定マーク“◀”点灯を待って、

 スイッチを押して下さい。

ゼロ表示になります。
(表示は固定されません。)

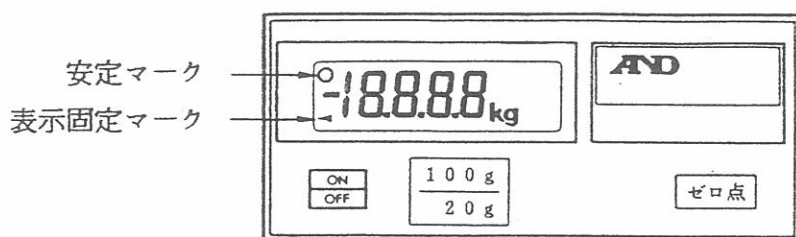


③車イスに乗り、台上に乗って下さい。
表示固定マーク“◀”が点灯し、
車イスの重量をキャンセルした
体重の値が表示されます。



【注】②で車イスを台から降ろすと、
マイナスの値が表示されます。

4. 表示部の説明



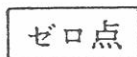
重量表示 最大150kgまで表示します。これを越えると“E”または“—E”表示になります。

安定マーク 表示が安定している時に点灯します。

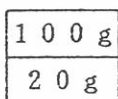
表示固定マーク ±1kg以上の表示に対し、測定値が安定すると表示が固定されます。このマークの点灯は表示固定中であることを表します。



電源 ON/OFFスイッチです。この体重計にはオートパワーオフ機能があります。

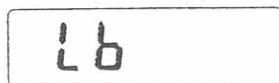


表示をゼロにセットするスイッチです。安定マーク“○”が点灯している時のみ有効です。



重量の最小表示を切り換えます。押すたびに100g、20gが交互に変わります。電源ON時は100g表示となります。

ローバッテリー表示



使用中に“ローバッテリー”表示が出たら、直ちに使用を中止し、新しい電池に交換するかACアダプタで使用して下さい。(1頁 2-1. 電池の組込みを参照)

5. 選択可能な機能

以下の各機能はスイッチ操作により、その内容を切り換えることができます。

使用目的に応じて設定して下さい。

5-1. オートパワーオフ機能

この機能は±1kg以内の表示安定状態で、約3分間放置すると電源を自動的にOFFにするものです。これにより電池の消耗を軽減します。

切り換えによりこの機能を働かなくすることができます。

5-2. 表示固定機能

人が台上に乗り、測定結果が出ると表示が固定され表示値の読み取りが容易になります。この時表示固定マーク“◀”が点灯します。この機能は±1kg以上の表示に対して働きます。また、通常は人が台上から降りると表示固定は直ちに解除されますが、切り換えにより人が降りても約7秒間表示固定が続くようにできます。

但し、この表示固定状態であっても次の人が台上に乗れば、すぐに測定を開始します。尚、表示固定中でも±3kg以上の重量変動があれば、一度表示固定状態は解除され重量安定後、再び表示固定します。

5-3. オートプリント機能

これはデータ出力（オプション）に関するものです。

この出力にプリンタAD8117を接続しておけば、体重を測定し結果が出る（表示固定状態になる）と自動的に印字します。

これがオートプリント機能ですが、プリンタにある **PRINT** または **DATA** キーを押すことにより印字するように切り換えることができます（マニュアルプリント）。この場合安定マーク“○”が点灯している時のみ重量値を印字します。

また、オートプリントかマニュアルプリントかによってプリンタのMODEスイッチを次のように設定して下さい。

プリント・モード	AD8117 MODEスイッチの設定
オート・プリント	1
マニュアル・プリント	2

5-4. 各機能の切り換え方法

オートパワーオフ有

F0 1

ON
OFF

100g
20g

↑
↑
押す

オートパワーオフ無

F0 0

ON
OFF

100g
20g

ゼロ点

↑
登録

F1 0

ON
OFF

100g
20g

ゼロ点

F2 1

ON
OFF

100g
20g

ゼロ点

登録終了

End

① 電源OFF状態で

100g
20g

スイッチを

押しながら電源ONにすると“F0”表示になります。

②

100g
20g

スイッチを押すたびに

“F0 0”	オートパワーオフ機能なし
“F0 1”	オートパワーオフ機能あり

に切り換わります。設定後 **ゼロ点** スイッチを押すと設定値が登録され“F1”表示に進みます。

③ ②同様

100g
20g

スイッチで

“F1 0”	表示固定直ちに解除
“F1 1”	約7秒後に解除

を選択し、**ゼロ点** スイッチで“F2”表示に進みます。

④ 同様に

“F2 0”	マニュアル・プリント
“F2 1”	オート・プリント

を選択し、**ゼロ点** スイッチで登録すると“End”表示になります。

⑤ “End”表示確認の上、一度電源を切って下さい。

6. オプション

TM6103には、以下のオプションが用意されています。

- OP-01 プリンタ受台
- OP-03 データ出力
- OP-05 ACアダプタ TB-113

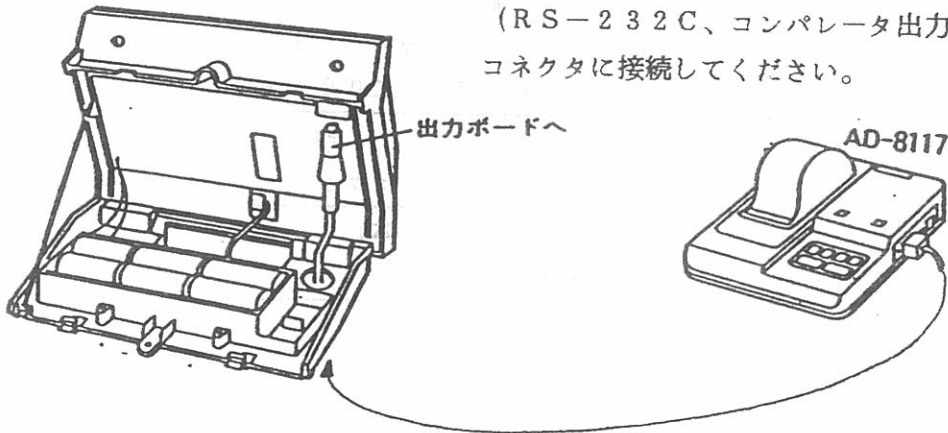
*OP-01の使い方は、オプションに付属の説明書をご覧ください。

6-1. OP-03 データアウト

TM6103の重量データをプリンタAD8117に印字させるための出力用オプションです。使い方は「5-3. オート. プリント機能」及び「6-2」の図を参照して下さい。

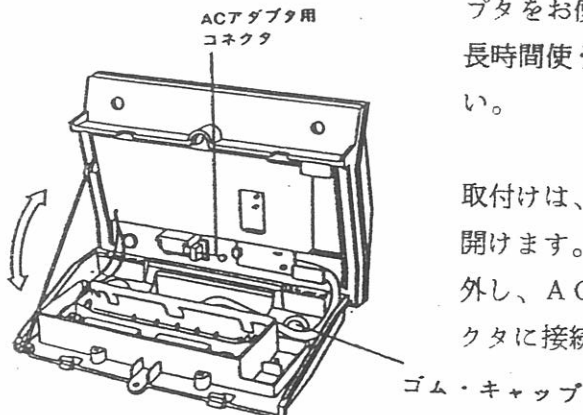
6-2. プリンタの接続

プリンタからのコードは、OP-03 (RS-232C、コンパレータ出力) のコネクタに接続してください。



6-3. OP-05 ACアダプタ

AC100Vで使用する場合、このACアダプタをお使い下さい。また、ACアダプタで長時間使う時は、乾電池を抜いておいて下さい。



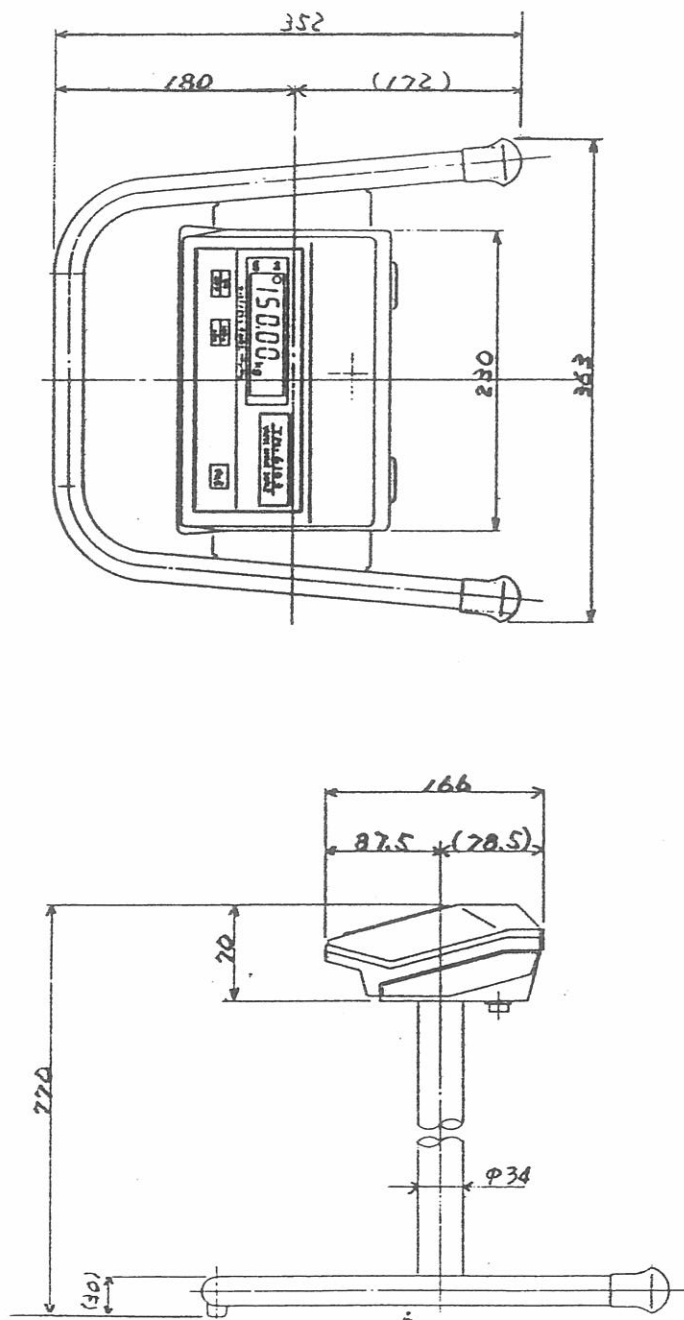
取付けは、乾電池組込みと同様に下ケースを開けます。次に下ケースのゴム・キャップを外し、ACアダプタのケーブルを通してコネクタに接続します。

7. 仕 様

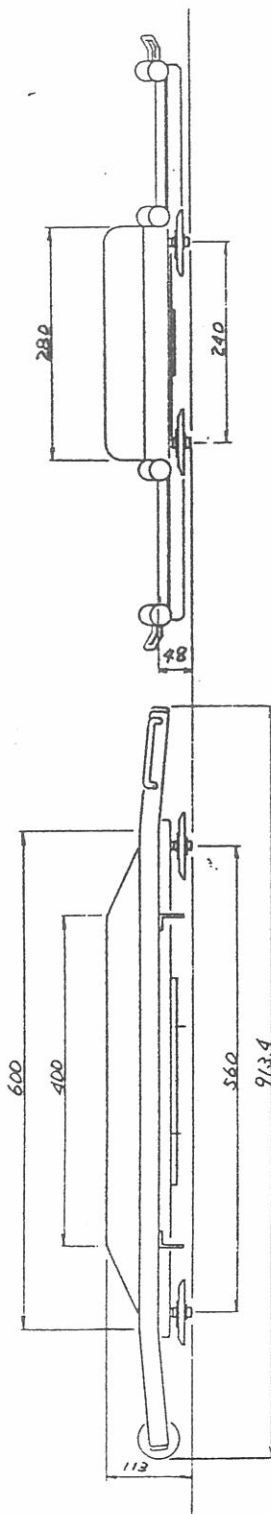
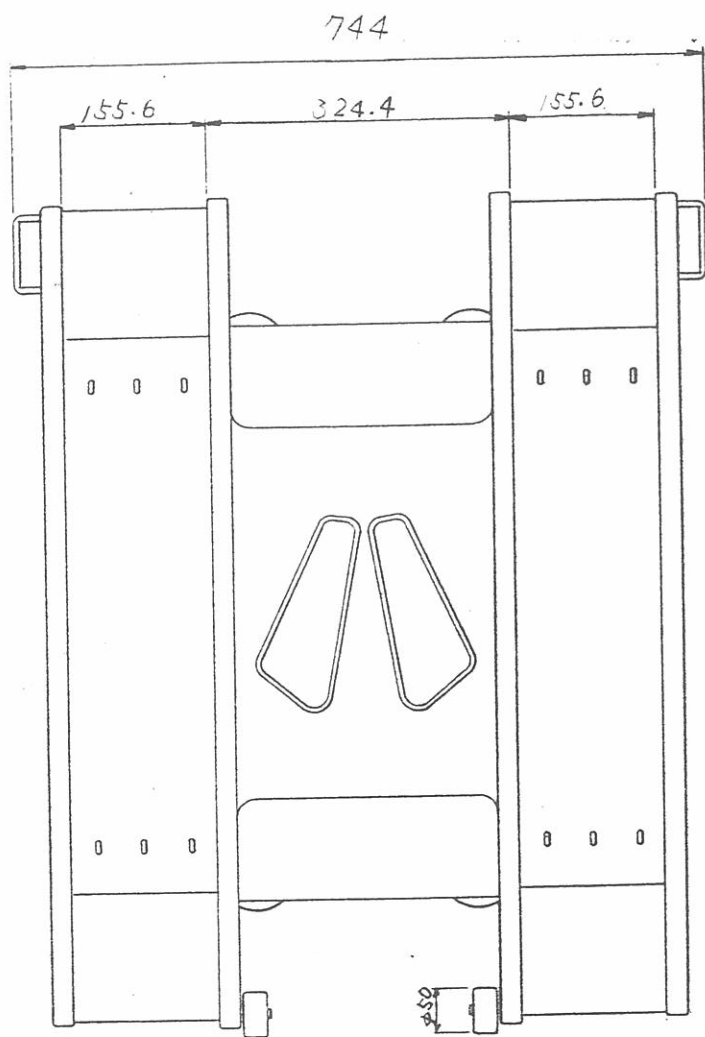
最大秤量	150 kg
最小表示	100 g / 20 g 切り換え
表示方法	7セグメント液晶表示 文字高 17 mm
使用温度範囲	-5℃～35℃
再現性	20 g (標準偏差)
直線性	±30 g
スパンドリフト	20 ppm/℃ (5℃～35℃)
電 源	DC9V 単2×6個または ACアダプタ (オプション)
電池寿命	高性能マンガン乾電池 約100時間 アルカリ乾電池 約200時間
適用車イス サイズ	車輪外幅 630 mm以下 車輪内幅 330 mm以上 ホイールベース 550 mm以下 最低地上高 100 mm以上 (参考値)
重 量	秤量台 約20 kg インジケータ スタンド 約3.6 kg
付属品	単2乾電池 (6本) 取扱説明書

8. 外観図

8-1. インジケータ スタンド



8-2. 秤量台



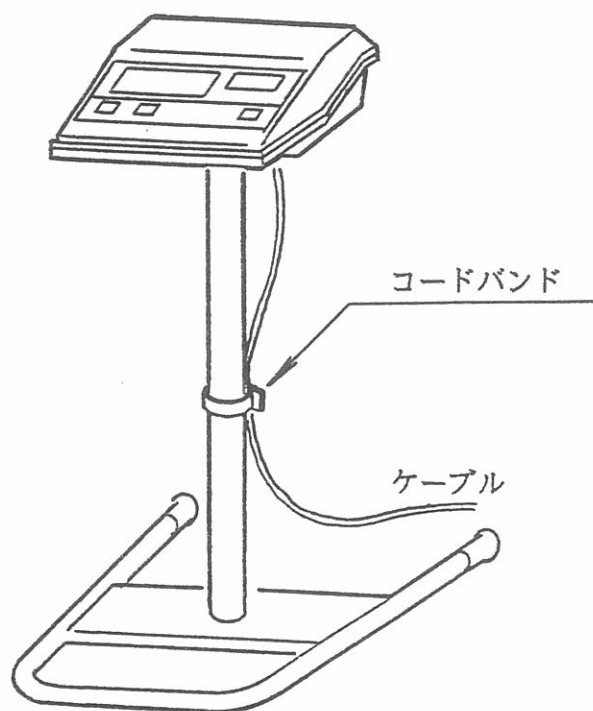
8. 故障！と思われる場合のチェック

現象	考えられる原因
電源をONしても何も表示しない	<ul style="list-style-type: none"> * 電池がきちんと入っていない。 * 電池がなくなっている。 * ACアダプタが100Vに接続されていない。 * ACアダプタが表示部のコネクタにきちんと入っていない。
18888表示のままである 表示が安定しない	<ul style="list-style-type: none"> * 風、振動などがある。 * 足コマのどれかが浮いて台がガタついている。
測定結果が正しくない	<ul style="list-style-type: none"> * ゼロが合っていない。 * ロードセルケーブルが計量台などに触れている。 * 水平に設置されていない。
スイッチが効かない 何をやっても表示が変化しない	<ul style="list-style-type: none"> * 電源OFFにして見る。 * 電池またはACアダプタを抜いてみる。

以上のチェックの結果、正常にならない場合はお買求めの取扱店にご相談下さい。

注意

付属のコードバンドで、
図のようにケーブルを固定
して下さい。



表示器に接続したケーブル・
コネクタを（足を引っかけ等
して）強く引っ張りすぎると、
コネクタの破損や、その内部の
電線が切れることがありますの
で、必ずコードバンドを、使用
して下さい。